

預かり保育

年中さんと年長さん

記入者 吉越



いいよ！



やってもいい・・・？



クーゲルバーンで遊んでいた年長さん。「この方が転がるんじゃない？」とお友達同士で相談しながら、木の道をつなげて、長い長い道にしていました。ビー玉が道から落ちずに勢いよく転がっていくのを見て、近くにいた年中さんは興味津々。「“やってもいい？”って聞いてみたら？」と伝えると、「やってもいい・・・？」と少し恥ずかしそうに聞いていました。年長さんに「いいよ」と言ってもらい、そーっとビー玉を置いて手を離すと、すごい速さで転がっていきます。「うわあすごい・・・！」とびっくりした気持ちと、嬉しい気持ちが入り交ざったような表情をしていました。その後は、何度も何度もビー玉を転がし、転がっていく様子を見て楽しんでいました。

年長さんは、「こわれたら嫌だな・・・」という思いがありながらも、「年中さん？使っていいよ」と貸してあげていて、とてもお兄さんらしかったです。年長さんは、その後もさらに付け足しをし、ビー玉が穴から出てくるように工夫していました。ただ転がっていくのを見るのが楽しい年中さんと、お友達と一緒に試行錯誤している年長さん。遊び方の違いもおもしろいと感じました。年中さんは年長さんからたくさん刺激を受け、来年度もっと遊び方が広がったり、「小さいお友達に優しくしたい」という気持ちが大きくなったりするのかなと思うと、これからの姿がとても楽しみにになりました。